

## 児童の栽培体験学習

周南市立沼城小学校

### 1 概要

須々万中校区3校でサツマイモ、タマネギ、黒豆を植えることで作物を育てようとする意欲や関心を高めるとともに須々万中学校区のつながりが深まるようにする。

### 2 参加校

沼城小学校児童 須磨小学校児童 須々万中学校生徒

### 3 活動の状況

サツマイモ、タマネギ、黒豆の苗植え・収穫の時期に児童、生徒が栽培体験学習を行う。

#### (1) 6月 タマネギの収穫

昨年の11月、ふれあい農園に全校で植えたタマネギの収穫をした。なかなか採れないタマネギを友達と力を合わせて採ったり、タマネギの大きさに一喜一憂したりと、とても楽しく収穫できた。



#### (2) 6月 サツマイモ植えのための準備及び苗植え

小学生約240名、中学生約110名が十分体験できるよう、かなり広い面積の畑を用意していただき、苗を植える体験ができた。地域の方に土作りやマルチの施工等、丁寧に準備をしていただいております、児童のために注いでくださる労力に頭が下がる思いである。学年ごとに畑に行き、子どもたちは収穫を楽しみにしながら一本ずつ丁寧に植えていた。



### (3) 6月～10月 黒豆栽培

3年生は、6月から黒豆友の会のみな様と一緒に、農園に黒豆を植え、栽培した。10月に、子どもたちはたくさんの豆が収穫でき、大よろこびだった。友の会のみな様に黒豆をゆでもらい、ゆでたての黒豆もとてもおいしく味わうことができた。



### (4) 11月 サツマイモ掘り体験

11月、サツマイモの収穫をした。昨年度はコロナウイルスの影響で、地域の方、中学生との交流が難しく、ふれあい活動にはならなかったが、今年度は中学校と日程調整をし、一緒に芋掘りができた。今年度は夏場の天候不順で生育が悪かったが、とても楽しく収穫することができた。子どもたちにとって貴重な体験学習となった。



調整をし、一緒に芋掘りができた。今年度は夏場の天候不順で生育が悪かったが、とても楽しく収穫することができた。子どもたちにとって貴重な体験学習となった。

### (5) 12月 タマネギ苗植え

サツマイモ同様、地域の方に土作りやマルチの施工等、丁寧に準備をしていただいた。植え方についても当日指導していただき、一人が5本程度植えることができた。来年度の収穫が楽しみである。



## 4 活動の成果と課題

子どもたちにとって貴重な体験学習となった。本来は3校の児童・生徒が縦割り班を編制し、異学年が交流して苗植え、収穫等を予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防のため今年度も昨年度同様、実施できなかった。

来年度は異学年交流及び地域の大人とのふれあいを通して、地域の人々の思いに触れ郷土に親しみを感じることができるようしていきたい。

学校としては、コミュニティ・スクールで大切にしている地域の「学校教育への参画意識」の高揚に大きく寄与すると考えており、一層活性化を図りたいと考えている。

課題としては、事業の継続に係る資材等の費用についての負担が大きくなっていることがあげられる。学校で協力できることを模索していきたい。